

記入例

親族を看護・介護していることの申立書兼宣誓書

宇城市長 様

【記入日】 令和8年 1月 1日

申立人の住所	熊本県宇城市松橋町大野85番地	
申立人の氏名	ふりがな うき たろう	
	宇城 太郎	
申立人の生年月日 (和暦)	昭和40年 6月 9日	
常時看護・介護される親族の氏名及び申立者との続柄	ふりがな くまもと はなこ	申立者との続柄
	熊本 花子	母
親族を常時看護・介護することとなった日(和暦)	令和 7年 12月 21日	
親族を常時看護・介護することとなった経緯や状況について ※□にレ印を付した上で、詳細欄に詳しい経緯や状況を記入してください。	理由	疎明資料
	<input checked="" type="checkbox"/> 疾病等のため長期に渡り常時の看護が必要となり、自身が看護を行うこととなった <input type="checkbox"/> 常時の介護(要介護2以上) <input type="checkbox"/> その他の理由	診断書等 介護保険被保険者証 客観的に説明できる書類
	(詳細) 遠方に住んでいる一人暮らしの母が令和7年11月11日に脳卒中で入院し、退院はしたものの、右半身まひの状態であることから、当面の間、日常のサポートが必要となりました。病院の診断書を添付します。	

上記記載内容は、事実と相違ないため、出頭することができません。

上記内容を客観的に証明するための書類(疎明資料)を提示します。

偽りその他不正の手段によりマイナンバーカードを取得した場合は、6月以下の拘禁刑又は50万円以下の罰金に処されることを承知しています。